

# 教室だより（各学年・専科より）

## 1年生

今、1年生の教室にはかめがいます。6年3組で飼っている「かめ吉・チビ・みどり」の3匹です。「生き物の世話をしよう」という生活科の学習のために1匹ずつ貸してもらったのです。大切な生き物を借りるので、まちがいがあっては大変。6年生のお姉さんたちの説明を真剣な顔でしっかりと聞いた子供たちは、朝のえさやりから、休み時間の日光浴やお散歩と実に真剣に取り組んでいます。あまり熱心に取り囲みすぎて「あれじゃお散歩にならないのでは・・・」と笑われることも。毎日のお世話で仲良くなり、しっかりと観察して絵や文に表していきたいと思っています。

## 4年生

9月は、社会科の「安全なくらし」の学習で、消防署で働く人の仕事や火事起きたときの関係諸機関の連絡・活動の仕組みなどを勉強しました。25日には、光が丘消防署の隊員3名の方にお越しいただき、消防署の仕事についてお話を伺ったり、防火服体験をさせていただいたりしました。小雨のため、はしご車のはしごを伸ばしたところは見ることができず残念でしたが、間近ではしご車の仕組みを見学させていただくことができ、よい体験学習ができました。学習したことを活かすため、また、安全なくらしへの関心をさらに高めるため、家庭や地域での火災や災害に対する備えなどについて、ぜひ、お子さんと話し合ってみてください。

## 2年生

### まちは たからばこ

生活科の単元に「まちはたからばこ」があります。自分達のまちをたんけんして、今まで知らなかったことを発見する、まちを見直しまちに愛着をもてるようにする、というねらいがあります。7、9月は、地域の郵便局（高野台・谷原・高松）とバスの営業所（西武バス）を訪ねました。郵便局では、ポストのしくみや郵便業務について詳しく教えてもらいました。自分がポストに入れた手紙が、どのように集められて宛て先に届くのか聞き「手紙を書きたくなった」という声が多く聞かれました。バス営業所では、運行前に行う安全点検の仕方や点呼の様子を見せてもらいました。「安全が第一です」という所長さんの言葉に皆納得できました。1本のタイヤについている16本のボルトの閉まり具合を叩いたときの音で判断していることに、多くの子どもたちが驚いていました。来月は、グループごとに切符を買って電車に乗り、石神井公園までたんけんに行きます。

いっぱい宝物を見つけてきたいと思います。

## 5年生

5月から育てている稲。今年もバケツで育てています。記録的な猛暑やたくさんの被害を出した台風にも負けず、谷原っ子の稲は順調に育っています。

以下、稲刈りをする寸前の子供の反応です。「稲の事を調べるうちに他の動物から稲をどう守るか分かった。他の植物を育てるときにどのような対策があるのか今後調べたい。」「普段身近にある米が、大変な作業の中作られているなんて思っていなかった。改めて農家の方に感謝したい。」「社会で学んだ米作りの場所に行くことがあったら、自分の稲と比べてみたい。」

など、自分の稲に愛着をもって育てるうちに、様々な思いを抱いたようです。最後は家に持ち帰る予定ですので、楽しみにしててください。

## 3年生

谷原小学校では、毎年、3年生が練馬大根を育て、たくあん漬けを作る学習を行っています。

今年も9月12日、農園で練馬大根の種をまきました。ところが18日の台風で、出たばかりの芽が雨に流されてしまい、半分ほど種をまきなおしました。先輩たちのように、たくあんを作って、それを給食に出してもらえるように、これからしっかりと育てていきたいです。

植木鉢には二十日大根の種をまきました。「20日で大根ができるの？もっと早く10日でできて欲しい。」と、少々欲張りな3年生です。二十日大根をお家に持って帰るのを楽しみに、水やりをしています。

第1弾の「大豆」に次ぐ、栽培プロジェクト第2弾「大根」。練馬の伝統野菜に親しみ、郷土の歴史と良さも感じて欲しいと思います。

## 6年生

5年生の移動教室に向けて、6年生は「今までの経験を5年生に伝える」という学習を行いました。それぞれの係活動でよかったことや課題だったことなどを伝えました。2回も経験しただけあり、説明も上手にでき、さすが6年生でした。

連合水泳大会では、男子リレーAチームが何と優勝。近年に珍しい成績となりました。その他の児童も、自己ベスト記録を目指し頑張ったり、応援の児童も声をしっかりと出したりと思い出に残ったことと思います。

6年生は研究発表会に向けて、随筆の指導をしています。現在、稲荷山図書館から90冊ほど随筆の本を借りています。また、担任が見つけた名作を印刷して配布し指導をしています。ご家庭でも是非一緒に読んだり、随筆に触れるよう本をもたせて欲しいと思います。

## ♪ 秋を感じながら歌おう ♪

音楽科 後藤 実穂

最高気温を記録した暑い夏も終わり、朝晩は涼しく少しずつ気候が秋に変わり始めました。スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋など色々なところで秋を感じることができますが、音楽科の授業でも秋の歌をうたっています。

3年生では「まっかな秋」、4年生では「もみじ」、5年生では「赤とんぼ」、6年生では「ふるさと」。どれも日本の美しい秋の景色をうたっています。子供たちには、写真を見たり、自分の秋のイメージや情景を思い浮かべたりしながら歌うようにと伝えます。子供たちに聞いたところ、「秋」といえば松茸や栗、サツマイモなど食べ物で秋の味覚を楽しむという意見が多かったです。食べ物も良いのですが、日本らしい秋の歌を聴いて秋の深まりを感じる心も養ってほしいと思います。皆様は、秋といえばどんな歌や曲を思い出しますか？